



エコアクション21  
認証番号 0011290

# エコアクション21 環境活動レポート

## 2022年度版



(2022年4月～2023年3月)

2023年 4月 1日 発行



豊盟工業株式会社



# 目 次



1. 組織の概要	P. 3
2. 実施体制	P. 4
3. SDGsに対する取組み	P. 5
4. 環境経営方針	P. 5
5. 環境経営目標	P. 6
6. 環境経営目標の実績	P. 7
7. 環境経営計画	P. 8
7-1. 環境経営目標及び環境経営計画実績・ 取組結果とその評価、並びに次年度 環境経営目標及び環境経営計画	P. 9
8. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の 結果並びに違反、訴訟等の有無	P. 16
9. 代表者による全体評価と見直しの結果	P. 17



# 1 . 組織の概要

(1) 事業者名 豊盟工業株式会社

氏名 代表取締役 山崎 健



(2) 所在地 本社 〒814-0123  
福岡県福岡市城南区长尾3-21-38

資材置場 〒811-1353  
福岡県福岡市南区柏原

(3) 環境管理責任者 専務取締役 薦田

連絡先 TEL : 092-561-8371



(4) 事業の概要 (対象活動) 管工事業、水道施設工事業  
福岡県知事 許可 (特-23) 第30070号

(5) 事業の規模

区分	単位	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
売上高	百万円	774	745	1,035	913	761
従業員	人	18	18	20	21	21
床面積	m <sup>2</sup>	133.7	133.7	133.7	133.7	133.7

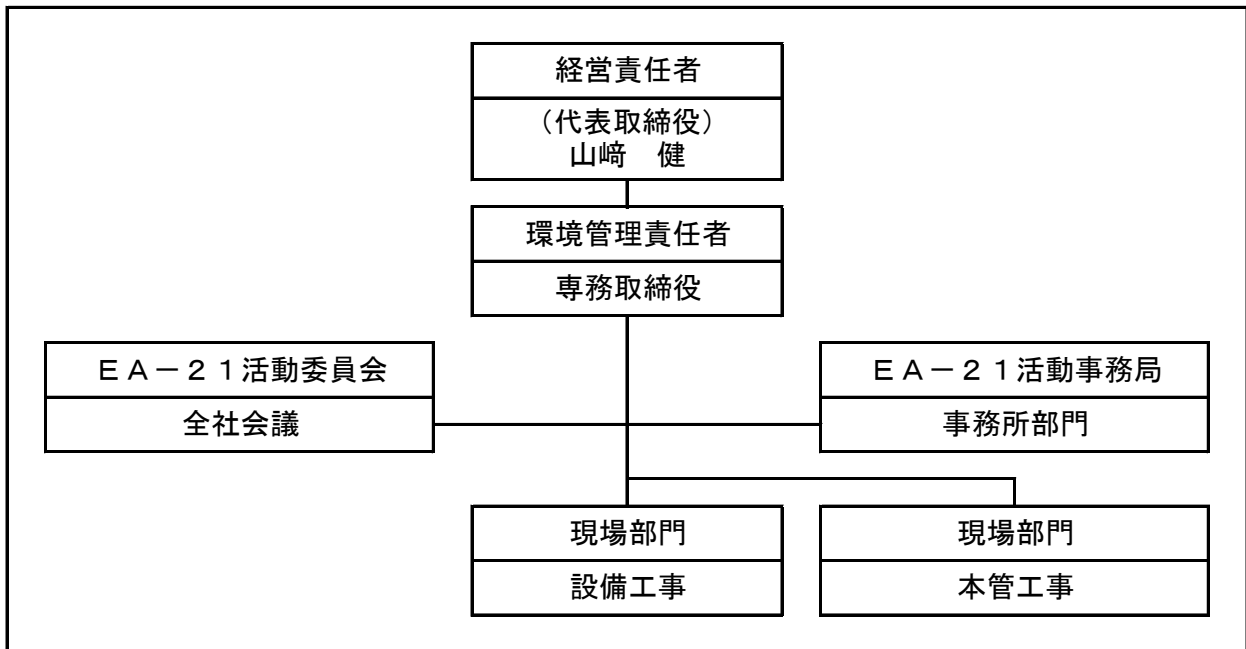
年度：4月～翌年3月

(6) 認証・登録の  
対象範囲

- ① 対象組織  
本社、資材置場
- ② 対象活動  
管工事業、水道施設工事業
- ③ 対象外組織  
なし（全組織、全活動を対象とする。）



## 2 . 実施体制



<環境管理組織における機能>

### 経営責任者

- ①環境経営全般に対する責任と権限
- ②環境方針の作成と社員への周知
- ③全体の評価と見直し
- ④実施体制の構築
- ⑤経営資源(人・物・金等)の準備・提供

### 環境管理責任者

- ①環境経営活動の推進
- ②環境目標及び環境計画の作成
- ③環境経営推進会議の実施
- ④経営者への進捗報告

### EA-21活動事務局

- ①各部門のデータのまとめ
- ②活動計画の予実績管理
- ③環境負荷・環境への取組みの自己チェックの実施
- ④環境管理責任者補佐
- ⑤法規制最新版管理
- ⑥文書・記録の管理

### 各部門

- ①環境計画の実施
- ②月別部門データの集計
- ③問題点の把握と是正の実施
- ④推進会議の出席
- ⑤従業員教育

### 3. SDGs に対する取組み

豊盟工業では以下の活動を通じ、様々な環境・社会問題の解決、SDGsの達成に貢献できるよう努めていきます。

取組み	関連するSDGs
子ども食堂への寄付	  
水使用量の削減	
太陽光パネルの設置、利用 電気使用量の削減 ガソリン・軽油使用量の削減	 
障がい者雇用の促進	
防災協定への加盟	
一般・建設産業廃棄物排出量の削減 グリーン購入の推進	

# 4 . 環境経営方針

## 1. 環境理念

当社は「地域社会のニーズに合わせた環境づくり、地域社会への貢献」という社是の理念に基づき、環境に配慮できる企業として、積極的に継続的改善し環境保全活動に取り組めます。

## 2. 環境経営方針

1. 大変厳しい財政制約の中、高度成長期に蓄積された社会資本の老朽化も進み環境や景観、少子高齢化への対応が求められている。このような社会情勢において、施設の維持・改修や長寿命化にシフトしていることを視野に入れた受注、若手技術者技能者の技術力の向上、定着促進を図ることで企業力を高める。
2. 当社の事業活動によって生じる環境影響について、次の視点から適切な環境目的及び環境経営目標を設定して活動する。環境目的及び環境経営目標は定期的に見直しを行い、継続的改善の向上を図ることで企業力を高める。
  - (1) 二酸化炭素排出量の削減  
(電力使用量の削減、自動車燃費の向上)
  - (2) 廃棄物の分別の徹底と排出量の削減  
(建設廃材の分別の徹底と削減)
  - (3) 水使用量の削減  
(上水使用量の削減)
  - (4) グリーン購入の推進  
(グリーン購入の拡大)
  - (5) 地域社会への貢献  
(事務所及び建設現場周辺の清掃)
  - (6) 関係する環境関連法規等を遵守する
  - (7) 施工時の環境配慮  
(工程時間削減、環境に配慮した製品の使用促進)
3. 環境関連法規、協定を遵守する。
4. SDGsの周知、普及に努め、継続的にSDGsが掲げる目標実現のための活動に取り組む。
5. 環境経営方針は全従業員に周知し、社外へ公開する。



制定日 2015年 10月 1日  
改訂日 2022年 4月 1日

豊盟工業株式会社  
代表取締役 山崎 健

# 5 . 環境経営目標

## 1) 中期環境経営目標

環境目標	サイト区分	単位	基準年	目標					
			2015年度	2022年度	2023年度	2024年度			
			2015. 4. 1～ 2016. 3. 31	2022. 4. 1～ 2023. 3. 31	2023. 4. 1～ 2024. 3. 31	2024. 4. 1～ 2025. 3. 31			
1	二酸化炭素排出量の削減	事務所 + 現場	kg-CO2	98,509	91,121 (△7.5%)	90,628 (△8%)	90,136 (△8.5%)		
				①電力使用量の削減	事務所	kWh	9,033 (△7.5%)	8,356 (△8%)	8,310 (△8.5%)
	②ガソリン使用量の削減	事務所	L	3,871 (△7.5%)	3,580 (△7.5%)	3,561 (△8%)	3,542 (△8.5%)		
								現場	L
	③軽油使用量の削減	現場	L	17,032 (△7.5%)	15,754 (△7.5%)	15,669 (△8%)	15,584 (△8.5%)		
								2	廃棄物排出量
	②建設産業廃棄物排出量の把握	現場	t	921	排出量を把握(年度毎の排出量記録)				
リサイクル率の推進	%		-	98	98	98			
3	水使用量の削減	事務所 + 現場	m <sup>3</sup>	149 (△7.5%)	137 (△8%)	136 (△8%)	135 (△8.5%)		
4	グリーン購入の配慮	-	-	把握していない	配慮する	配慮する	配慮する		
5	社会への貢献	-	-	〃	〃	〃	〃		
6	施工時の環境配慮	-	-	〃	〃	〃	〃		

- 備考：
- ・ ( )内は、2015年度の実績をベースとした削減率を示す。
  - ・ 二酸化炭素排出量算定に用いた購入電力のCO2排出係数は、九州電力(株)の2021年度調整後排出係数(0.385kg-CO2/kWh)を用いた。
  - ・ 化学物質については、自社での使用がないため目標から除外した。

## 6. 環境目標の実績

- ・2022年度における環境目標達成状況は、以下の通りです。
- ・設定した6つの環境目標のうち、(1)を除いて、目標が達成できました。

環境目標	サイト 区分	単位	基準年	2022年度		目標 達成率	目標達成 の判定	
			2015年度	2022. 4. 1~2023. 3. 31				
			2014. 4. 1~ 2015. 3. 31	目標	実績			
1 二酸化炭素排出量の削減	事務所 + 現場	kg-CO2	98,509	91,121	60,894	150%	○	
	①電力使用量の削減	事務所	kWh	9,033	8,356	10,033	83%	×
	②ガソリン使用量の削減	事務所	L	3,871	3,580	2,059	174%	○
		現場	L	18,209	16,844	8,230	205%	○
③軽油使用量の削減	現場	L	17,032	15,754	12,853	123%	○	
2 廃棄物 排出 量	①一般廃棄物排出量の削減	事務所	kg	890	823	776	106%	○
	②建設産業廃棄物排出量の把握	現場	t	921	実績把握	704	-	-
	リサイクル率の推進		%	-	98	99.6	102%	○
3 水使用量の削減	事務所 + 現場	m <sup>3</sup>	149	137	125	110%	○	
4 グリーン購入の配慮	-	-	把握していない	配慮する	配慮している	100%	○	
5 社会への貢献	-	-	〃	〃	〃	100%	○	
6 施工時の環境配慮	-	-	〃	〃	〃	100%	○	

### 備考

- ・ 目標は、2015年度実績の3ヶ月分に削減率を乗じて設定した。
- ・ 二酸化炭素排出量算定に用いた購入電力のCO2排出係数は、九州電力(株)の2021年度調整後排出係数(0.385kg-CO2/kWh)を用いた。
- ・ 化学物質については、自社での使用がないため目標から除外した。

※事務所の電力使用量に資材置場分を含む。

- ・ 目標達成判定区分
 

○	目標達成率	100%以上
△	目標達成率	90%以上 100%未満
×	目標達成率	90%未満



# 7 . 環境経営計画

2022年度

活動目標	取組目標	活動手段	対象	日程	責任者	関連するSDGs
二酸化炭素排出量の削減	電力の二酸化炭素排出量 削減基準年度2015年度の7.5%削減  2022年度目標値 <b>8,356 (kwh)</b>	夏季エアコン28℃（開始時期を遅らす） 冬季エアコン20℃ 定期的なエアコン清掃 不必要な残業をしない スイッチのON/OFFをこまめに行う	○で囲む： 事務所 ( ○ )  現場 ( )	通年	専務 事務所	 
	ガソリンの二酸化炭素排出量 削減基準年度2015年度の7.5%削減  2022年度目標値 <b>3,580 (L) 事務所</b> <b>16,844 (L) 現場</b>	車両別に使用料・走行距離・燃費を把握する。 買換えのときは、低燃費車に買換えを促進 アイドリングストップ エコドライブ推進 オイル交換、空気圧等をこまめにチェック	事務所 ( ○ )  現場 ( ○ )	通年	専務 事務所・現場	 
	軽油の二酸化炭素排出量 削減基準年度2015年度の7.5%削減  2022年度目標値 <b>15,754 (L) 現場</b>	車両別に使用料・走行距離・燃費を把握する。 不要なものを車から降ろす。 アイドリングストップ 最短の移動経路を検討し、消費削減する。 オイル交換、空気圧等の点検日を設ける。	事務所 ( )  現場 ( ○ )	通年	専務 現場	 
廃棄物排出量の削減	一般廃棄物の排出量削減 削減基準年度2015年度の7.5%削減  2022年度目標値 <b>823 (kg) 事務所</b>	分別によるリサイクルの推進 リサイクルのトナーを利用 紙での保管を極力控えてパソコンに保存する。 コピー用紙の裏紙利用	事務所 ( ○ )  現場 ( )	通年	専務 事務所	
	建築産業廃棄物の排出量削減  2022年度目標値 <b>実績把握 (t) 現場</b>	分別によるリサイクルの推進 転用可能な資材の活用 マニフェストをもとに産廃物の適正な処理をする。	事務所 ( )  現場 ( ○ )	発生毎	専務 現場	
水使用量の削減	水使用量の削減 削減基準年度2015年度の7.5%削減  2022年度目標値 <b>137 (mf) 事務所</b>	節水コマの取付 洗車の回数を必要最小限に留める。 植木の水やりには活水器の排水を利用する。	事務所 ( ○ )  現場 ( )	通年	専務 事務所	
グリーン購入の促進	グリーン再生製品・再生建設資機材の推進	環境ラベル表示製品を優先的に購入する。 再生建設資機材の使用に努める。	事務所 ( ○ )  現場 ( ○ )	工事毎	専務 事務所・現場	
地域社会への貢献	事務所及び建設現場周辺の清掃	事務所前の道路の清掃 地域での環境活動に積極的に参加する。 現場廻りの清掃に努める。	事務所 ( ○ )  現場 ( ○ )	毎月1回	専務 事務所・現場	
施工時の環境配慮	工程時間削減・環境負荷削減の工夫	工程管理表の有効活用 加工時間短縮の工夫・検証 環境に配慮した製品の使用促進	事務所 ( ○ )  現場 ( ○ )	随時	専務 事務所・現場	 

## 7-1. 環境経営目標及び環境経営計画実績・取組結果とその評価、並びに次年度環境経営目標及び環境経営計画

2022年（2022年4月～2023年3月）1年間

2023年度の環境目標は中期環境目標の2023年度に記載している。						
	取組項目	達成状況				
二酸化炭素排出の削減	<b>電力使用量（基準年度より7.5%削減）</b> 夏季エアコン28℃ 冬季エアコン20℃ 定期的なエアコン清掃 不必要な残業をしない スイッチのON/OFFをこまめに行う	1/4期	2/4期	3/4期	4/4期	年間
		○	×	○	×	×
		評価と次年度の取組内容				
		真夏日、真冬日が続き、エアコンの設定温度を基準より高く設定する日が多くなったため、電力使用量が増加し、目標を達成することが出来なかった。設定温度の細かい見直しや、不要機器の待機電力削減を図る。				
		達成状況				
		1/4期	2/4期	3/4期	4/4期	年間
	○	○	○	○	○	
	評価と次年度の取組内容					
	エコドライブの推進、タイヤ空気圧のチェック等を行ったことでガソリン使用量が減り、目標達成することができた。次年度も引き続き取り組んでいく。					
	達成状況					
	1/4期	2/4期	3/4期	4/4期	年間	
	○	○	○	○	○	
	評価と次年度の取組内容					
	移動経路の確認、タイヤ空気圧のチェック等を行なったことで軽油使用量が減り、目標達成することができた。次年度も引き続き取り組んでいく。					
廃棄物排出量の削減	<b>一般廃棄物再資源化率（基準年度より7.5%削減）</b> 分別によるリサイクルの推進 リサイクルのトナーを利用 紙での保管を極力控えてパソコンに保存する コピー用紙の裏紙利用	1/4期	2/4期	3/4期	4/4期	年間
		○	○	○	○	○
		評価と次年度の取組内容				
		紙類のリサイクルの推進、裏紙利用の徹底を行うことで社員の意識を高め、目標を達成することができた。次年度も引き続き取り組んでいく。				
		達成状況				
		1/4期	2/4期	3/4期	4/4期	年間
	○	○	○	○	○	
	評価と次年度の取組内容					
	廃棄物の中でもリサイクルできるものは分別することを徹底したことにより、目標を達成することができた。次年度も引き続き取り組んでいく。					
	<b>水使用量の削減（基準年度より7.5%削減）</b> 節水コマの取付 洗車の回数を必要最小限に留める 植木の水やりには活水器の排水を利用する	1/4期	2/4期	3/4期	4/4期	年間
		○	○	○	○	○
	評価と次年度の取組内容					
	会社での洗車回数を減らすことや、日ごろの節水意識の高さもあり、目標を達成することができた。次年度も引き続き取り組んでいく。					
	<b>グリーン再生製品・再生建設資機材の推進</b> 環境ラベル表示製品を優先的に購入する 再生建設資機材の使用に努める	1/4期	2/4期	3/4期	4/4期	年間
		○	○	○	○	○
	評価と次年度の取組内容					
	目標達成のため、社員が意識向上に努めている。次年度も引き続き取り組んでいく。					
	<b>事務所及び建設現場周辺の清掃</b> 事務所前の道路の清掃 地域での環境活動に積極的に参加する 現場廻りの清掃に努める	1/4期	2/4期	3/4期	4/4期	年間
		○	○	○	○	○
	評価と次年度の取組内容					
	社員の意識向上により清掃・美化活動は目標達成できた。次年度も引き続き取り組んでいく。					
	<b>施工時の環境配慮</b> 工程管理表の有効活用 加工時間短縮の工夫・検証 環境に配慮した製品の使用促進	1/4期	2/4期	3/4期	4/4期	年間
		○	○	○	○	○
	評価と次年度の取組内容					
	目標達成のため、社員が意識向上に努めている。次年度も引き続き取り組んでいく。					

・目標達成判定区分 ○：目標達成率 100%以上

△：90%以上 100%未満

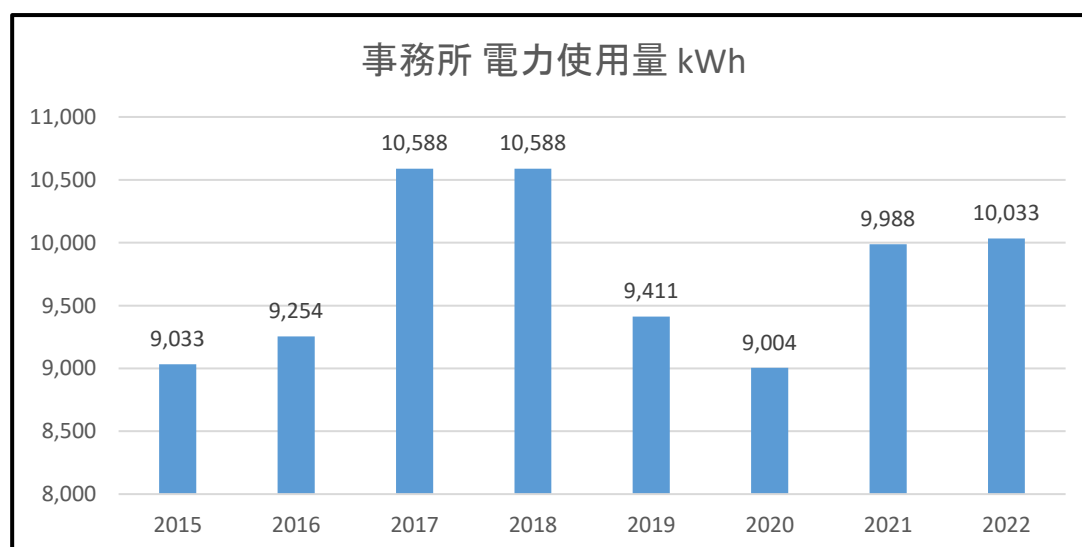
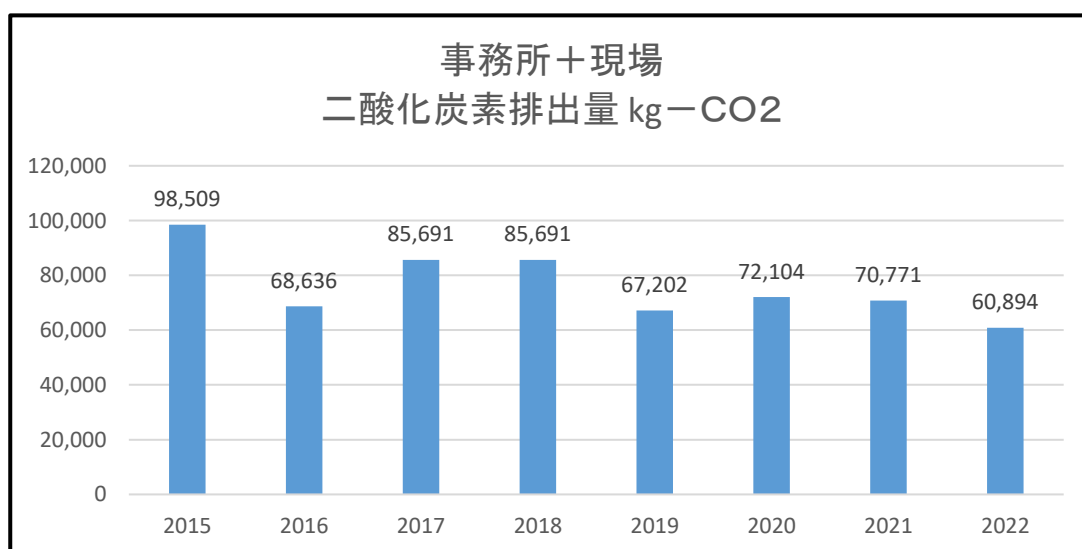
×：90%未満

## 7-1. 環境経営目標及び環境経営計画実績・取組結果とその評価、並びに次年度環境経営目標及び環境経営計画

2022年（2022年4月～2023年3月）1年間

	取組項目	達成状況				
		1/4期	2/4期	3/4期	4/4期	年間
二酸化炭素排出の削減	電力使用量（基準年度より7.5%削減）					
	夏季エアコン28℃（開始時期を遅らす）	○	×	○	×	×
	冬季エアコン20℃	評価と次年度の取組内容				
	定期的なエアコン清掃	真夏日、真冬日が続き、エアコンの設定温度を基準より高く設定する日が多くなったため、電力使用量が増加し、目標を達成することが出来なかった。設定温度の細かな見直しや、不要機器の待機電力削減を図る。				
	不必要な残業をしない					
スイッチのON/OFFをこまめに行う						

・目標達成判定区分 ○：目標達成率 100%以上 △：90%以上 100%未満 ×：90%未満

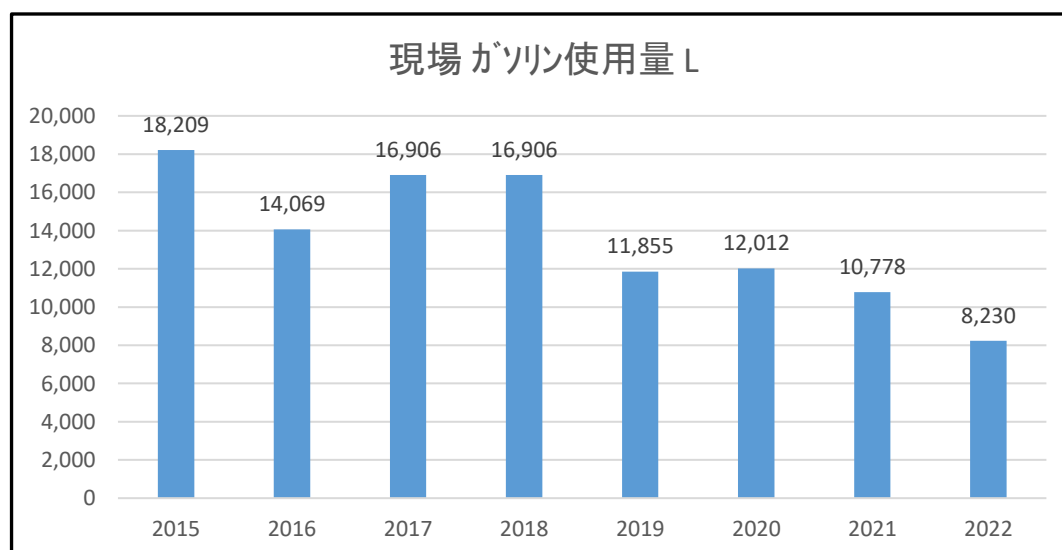
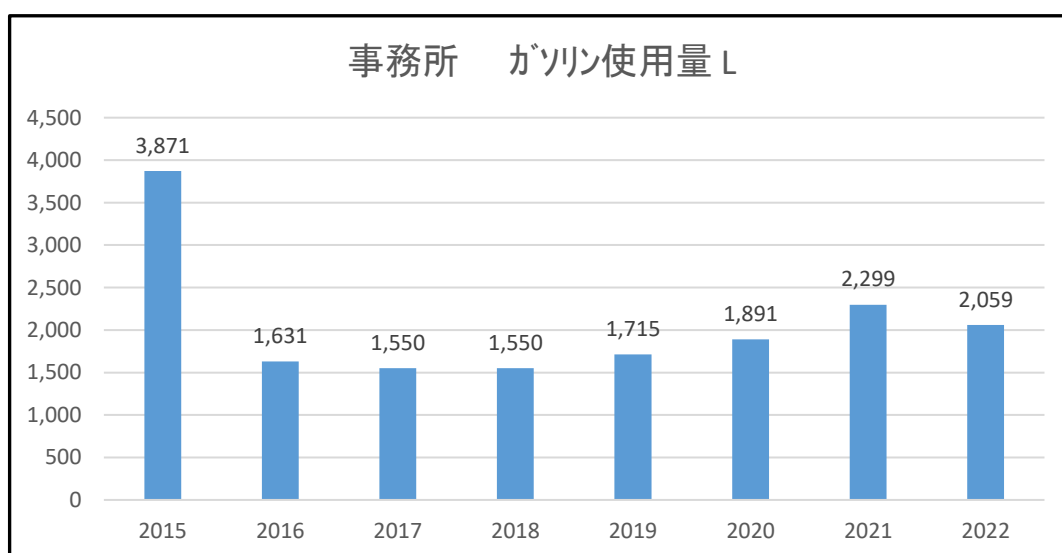


## 7-1. 環境経営目標及び環境経営計画実績・取組結果とその評価、並びに次年度環境経営目標及び環境経営計画

2022年（2022年4月～2023年3月）1年間

	取組項目	達成状況				
		1/4期	2/4期	3/4期	4/4期	年間
二酸化炭素排出の削減	ガソリン使用量（基準年度より7.5%削減）					
	車両別に使用料・走行距離・燃費を把握する	○	○	○	○	○
	買換えのときは、低燃費車に買換えを促進	評価と次年度の取組内容				
	アイドリングストップ エコドライブ推進 オイル交換、空気圧等をこまめにチェック	エコドライブの推進、タイヤ空気圧のチェック等を行ったことでガソリン使用量が減り、目標達成することができた。次年度も引き続き取り組んでいく。				

・目標達成判定区分 ○：目標達成率 100%以上 △：90%以上 100%未満 ×：90%未満

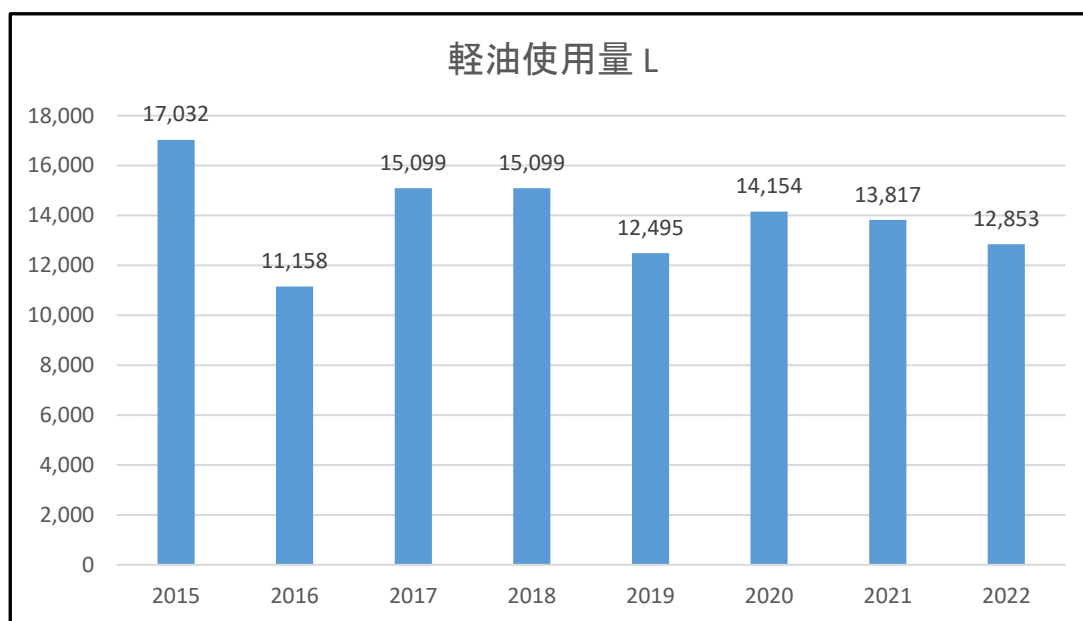


## 7-1. 環境経営目標及び環境経営計画実績・取組結果とその評価、並びに次年度環境経営目標及び環境経営計画

2022年（2022年4月～2023年3月）1年間

	取組項目	達成状況				
		1/4期	2/4期	3/4期	4/4期	年間
二酸化炭素排出の削減	軽油使用量（基準年度より7.5%削減）					
	車両別に使用料・走行距離・燃費を把握する	○	○	○	○	○
	不要なものを車から降ろす。	評価と次年度の取組内容				
	アイドリングストップ 最短の移動経路を検討し、消費削減する オイル交換、空気圧等の点検日を設ける	移動経路の確認、タイヤ空気圧のチェック等を行なったことで軽油使用量が減り、目標達成することができた。次年度も引き続き取り組んでいく。				

・目標達成判定区分 ○：目標達成率 100%以上 △：90%以上 100%未満 ×：90%未満

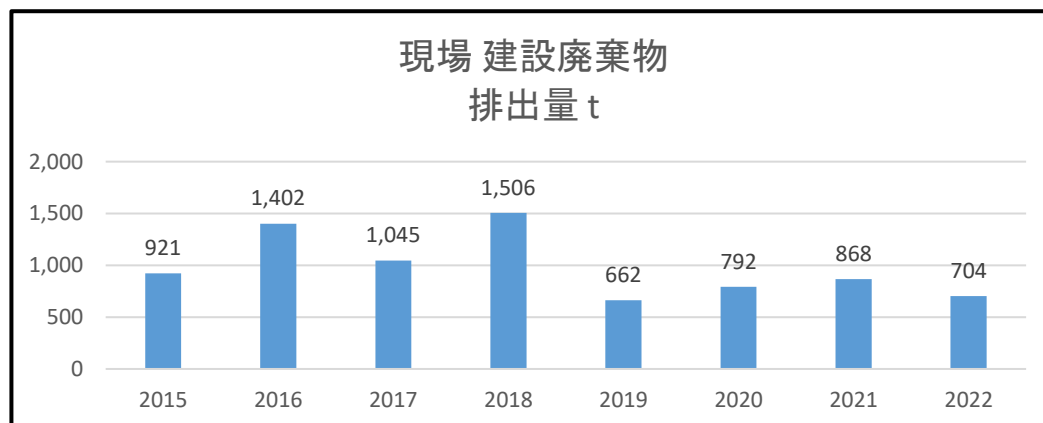
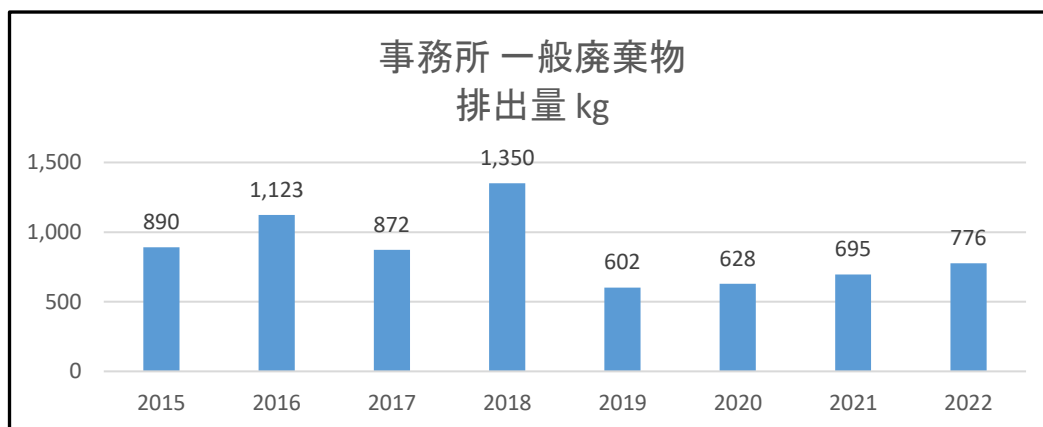


## 7-1. 環境経営目標及び環境経営計画実績・取組結果とその評価、並びに次年度環境経営目標及び環境経営計画

2022年（2022年4月～2023年3月）1年間

	取組項目	達成状況				
		1/4期	2/4期	3/4期	4/4期	年間
廃棄物排出量の削減	一般廃棄物再資源化率（基準年度より7.5%削減）	○	○	○	○	○
	分別によるリサイクルの推進	○	○	○	○	○
	リサイクルのトナーを利用	評価と次年度の取組内容				
	紙での保管を極力控えてパソコンに保存する。 コピー用紙の裏紙利用	紙類のリサイクルの推進、裏紙利用の徹底を行うことで社員の意識を高め、目標を達成することができた。次年度も引き続き取り組んでいく。				
建築産業廃棄物の排出量削減（実績把握）	建築産業廃棄物の排出量削減（実績把握）	達成状況				
	分別によるリサイクルの推進	○	○	○	○	○
	転用可能な資材の活用	○	○	○	○	○
	マニフェストをもとに産廃物の適正な処理をする。	評価と次年度の取組内容				
		廃棄物の中でもリサイクルできるものは分別することを徹底したことにより、目標を達成することができた。次年度も引き続き取り組んでいく。				

・ 目標達成判定区分 ○：目標達成率 100%以上 △：90%以上 100%未満 ×：90%未満

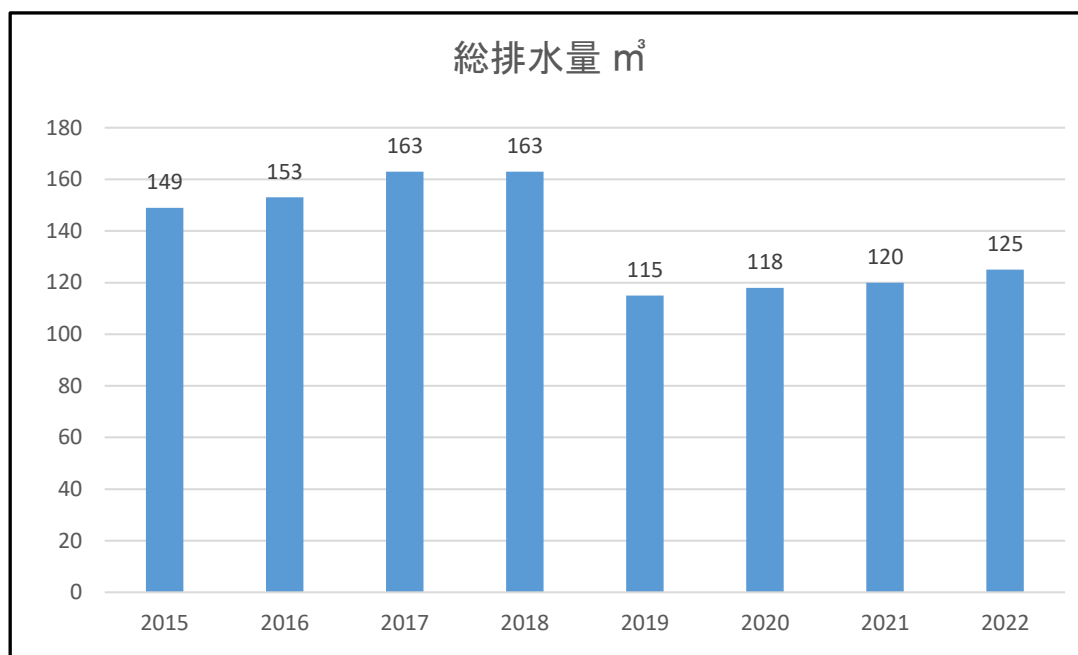


## 7-1. 環境経営目標及び環境経営計画実績・取組結果とその評価、並びに次年度環境経営目標及び環境経営計画

2022年（2022年4月～2023年3月）1年間

取組項目	達成状況				
	1/4期	2/4期	3/4期	4/4期	年間
水使用量の削減（基準年度より7.5%削減）					
節水コマの取付	○	○	○	○	○
洗車の回数を必要最小限に留める。	評価と次年度の取組内容 会社での洗車回数を減らすことや、日ごろの節水意識の高さもあり、目標を達成することができた。次年度も引き続き取り組んでいく。				
植木の水やりには活水器の排水を利用する。					

・ 目標達成判定区分 ○：目標達成率 100%以上 △：90%以上 100%未満 ×：90%未満



## 7-1. 環境経営目標及び環境経営計画実績・取組結果とその評価、 並びに次年度環境経営目標及び環境経営計画

2022年（2022年4月～2023年3月）1年間

取組項目	達成状況				
<b>グリーン再生製品・再生建設資機材の推進</b> 環境ラベル表示製品を優先的に購入する。 再生建設資機材の使用に努める。	1/4期	2/4期	3/4期	4/4期	年間
	○	○	○	○	○
	評価と次年度の取組内容				
	目標達成のため、社員が意識向上に努めている。 次年度も引き続き取り組んでいく。				
<b>事務所及び 建設現場周辺の清掃</b> 事務所前の道路の清掃 地域での環境活動に積極的に参加する。 現場廻りの清掃に努める。	達成状況				
	1/4期	2/4期	3/4期	4/4期	年間
	○	○	○	○	○
	評価と次年度の取組内容				
社員の意識向上により清掃・美化活動は目標達成できた。 次年度も引き続き取り組んでいく。					
<b>施工時の環境配慮</b> 工程管理表の有効活用 加工時間短縮の工夫・検証 環境に配慮した製品の使用促進	達成状況				
	1/4期	2/4期	3/4期	4/4期	年間
	○	○	○	○	○
	評価と次年度の取組内容				
目標達成のため、社員が意識向上に努めている。 次年度も引き続き取り組んでいく。					

・ 目標達成判定区分    ○：目標達成率 100%以上    △：90%以上 100%未満    ×：90%未満



## 8. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

- ・当事業所に適用される環境関連法規の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。また、関係機関等からの指摘、利害関係者からの訴訟も過去3年間ありませんでした。

法律名	要求事項	遵守判定	確認方法
廃棄物の処理及び清掃に関する法律 (一般廃棄物の処理)	委託	○	業者の許可証及び契約書を確認済
	委託基準	○	〃
廃棄物の処理及び清掃に関する法律 (産業廃棄物の処理)	委託	○	〃
	排出者責任	○	マニフェストの確認
	産業廃棄物管理票の交付	○	〃
	産業廃棄物管理票の写しの保存期間	○	マニフェストの5年間保管
	保管基準	○	保管場所の確認
	建設業等を営む者の責務	○	〃
	分別解体等 実施義務	○	〃
	対象建設工事の届出に係る事項の説明等	○	契約書確認
	対象建設工事の請負契約に係る書面の記載事項	○	〃
	再資源化等実施義務	○	業者に委託
	発注者への報告等	○	報告書発行及び保存
下請負人に対する元請業者の指導	○	対応している	
特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律	事業者及び使用者の責務	○	〃
	使用の制限	○	〃
	経過処置	○	〃
使用済自動車の再資源化等に関する法律 (自動車リサイクル法)	自動車の所有者の責務	○	〃
	使用済自動車の引渡義務	○	〃
	再資源化預託金等の預託義務	○	〃
フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律 (フロン排出抑制法)	特定製品の管理者の責務	○	〃
	フロン類の放出禁止	○	〃
	業務用空調機の定期簡易点検	○	〃
特定家庭用機器再商品化法 (家電リサイクル法)	事業者及び消費者の責務	○	〃
建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律 (建設リサイクル法)	建設4品目のリサイクル推進	○	〃
建設業法	建設業の働き方改革の促進	○	〃
	建設現場の生産性の向上	○	〃

## 9. 代表者による全体評価と見直しの結果

### (1) 評価

- ・ エコアクション21について、社員全員が意義を理解し、環境に配慮して業務に取り組むことができている。実施体制は継続する。
- ・ 電力使用量について、昨年度より使用量は減ったものの、目標達成には至っていない。無駄な電力を使わない取組みのほか、弊社働き方改革の一つとして「無駄な残業をしない」取組みをより推進していくことで、電力使用量の低下や、従業員定着にも繋げていく。

### (2) 見直し結果

- ・ 引き続き電力使用量の削減、働き方改革の促進を行っていく。実施体制は現状の体制で問題ないので引き続き現状の体制を継続する。